

## サンプルコードの利用手順

### a. サンプルコードを展開し、開発環境に配置する

#### a1. サンプルコード（zipファイル）を展開し、ドキュメントルート（下記）に置く

c:\xampp74\htdocs\  
pbl2022/  
css/ CSSファイルが入っている  
docs/ データベースの構成等の説明が入っている  
img/ 画像ファイルが入っている  
src/ 主要機能や画面の実装のPHPソースファイルが入っている  
index.php 各機能への入り口。pg\_header, pg\_footerの読み込み、メニュー表示を含む  
README.txt このドキュメント

#### a2. Visual Studio Codeを起動する

フォルダ：pbl2022

にサンプルコードが含まれていることを確認

以上で、開発プロジェクト構築完了

### b. データベースを構築する

#### b1. 開発環境Xamppのトップ画面を開く

#### b2. データベース管理画面phpMyAdminを開く

#### b3. 新規データベース（pbl2022）を作成する

データベース名：pbl2022

照合順序：utf8mb4\_general\_ci（正しく指定しないと、文字化けになる）

※データベース名（pbl2022）がsrc¥db\_inc.phpに使われている

#### b4. 作成したデータベースを開く

データベース名（pbl2022）をクリック

#### b5. SQL編集画面を開く

SQLタブをクリック

#### b6. docs内にある以下のSQLを実行（各チームの設計案に合わせて適宜追加・修正はして良い）

SAMPLE\_DB\_SCHEMA.sql：データベーススキーマを定義するSQL文

SAMPLE\_DB\_DATA.sql：データベースにサンプルデータを追加するSQL文

以上で、データベース構築完了

### c. サンプルを使ってみる

#### c1. システムのTOPを開く

URL：http://localhost/pbl2022/

#### c2. 会員としてログイン

ID：u001～u010

PW：1234

#### c3. ゲストとしてログイン

ID：t001～u003

PW：3456

#### c4. 管理者としてログイン

ID：admin

PW：5678